

平成 30 年 3 月 7 日
厚生労働省政策統括官（統計・情報政策担当）付
参事官（人口動態・保健社会統計担当）付
行政報告統計室 衛生統計第二係

平成 28 年度地域保健・健康増進事業報告における結果表の留意点について

1. 八戸市について

八戸市の平成 29 年 1 月 1 日の中核市移行に伴い、八戸市保健所が新設された。八戸市保健所の新設に伴い、青森県が設置する八戸保健所は廃止され、三戸地方保健所が新設された。そのため、結果表の集計は以下のとおりとなっている。

- ・八戸市保健所については、平成 29 年 1 月～3 月の状況である。
- ・三戸地方保健所については、平成 28 年 4 月～12 月は旧八戸保健所の状況、平成 29 年 1 月～3 月は新三戸地方保健所の状況である。

2. がん検診について

がん検診については、以下の制度変更等により、対象者数及び受診者数に変動があるため、平成 26 年度以前、平成 27 年度、平成 28 年度の対象者数、受診者数及び受診率の比較にあたっては留意が必要である。

- ・平成 27 年度はがん検診の対象者数について報告内容の精査を行い、さらに平成 28 年度は「市町村におけるがん検診の受診率の算定方法について」（健が発 1130 第 1 号平成 28 年 11 月 30 日厚生労働省健康局がん・疾病対策課長通知）に基づき、対象者数は各がん検診の対象年齢の「全住民」を報告するよう徹底した。そのため、対象者数の報告数が平成 26 年度までとは異なっている部分がある。
- ・平成 28 年 2 月に「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」（健発第 0331058 号平成 20 年 3 月 31 日健康局長通知別添）の改正が行われ、胃がん検診及び乳がん検診について、検診方法、受診対象、受診間隔等に変更があったため、受診者数が平成 27 年度までとは異なっている部分がある。